

令和3年1月7日

お客さま各位

宮城第一信用金庫

金融機関を装った不審なショートメールメッセージ（SMS）による  
詐欺疑いの発生について

平素は、宮城第一信用金庫をご利用いただき、厚く御礼申し上げます。

今般、実在する宮城県内の金融機関を装ったショートメールメッセージ（SMS）にて偽サイトに誘導し、インターネットバンキングのID・暗証番号・パスワード等を入力させようとする事案が発生しました。

現在までのところ、当金庫の名称を騙った事案は発生しておりませんが、下記の点にご注意いただき、不審な点がありましたらお取引営業店までご連絡をお願いいたします。

記

1. 今回発生した事案について

実在する金融機関を騙ったショートメールメッセージ（SMS、電話番号のみで送信できるメッセージ）が送信され、偽サイトに誘導された。

本文例：

**【重要】** お客さまの〇〇銀行に異常ログインの可能性がございます。  
下記の URL で検証をお願いします。

2. ご注意いただきたい事項

当金庫では、お客さまに対してEメールやショートメール（SMS）等で暗証番号やパスワードを入力いただくことはありません。また、当金庫職員が電話や訪問により暗証番号やパスワードをお聞きすることはありません。

Eメールやショートメール（SMS）、電話や訪問で暗証番号・パスワードの回答を求められても、絶対に入力・回答をしないで下さい。

以 上